

れを餌とするツメタガイやイモガイの仲間もみられます。よく見ると基盤の石灰岩も顔を出しており、この辺のカキ礁は、形は bioherm 状だが、もともとはハンモックの水没した基盤の高まりにあることがわかります。

Crystal Bay にみられる無数の島々のところどころに、前浜の部分が高く、ヤケに急傾斜な、沼沢群島のなかでは違和感のある島がみられます。上陸してみると、なんとすべてがカキなどの貝殻からできています。地元では Shell Island と呼ぶ。B.C. 200年頃から15世紀頃まで住んでいたインディアンの食料基地だったので(写真21)。Crystal River のまわりはインディアン達の楽園であり、考古遺跡の宝庫といわれています。

最後に、Crystal River を10kmほど遡って、水源をなす大きな池に到着。池の中には30あまりの自噴泉の vent が知られています。無論、石灰岩からの湧泉です。湧出量は潮の干満に左右されますが、平均 25.6 m³/秒と世界でも最大級の湧泉群です。年中22℃の恒温なので、冬場には温い水を求めてマナティー(人魚のモデルといわれる水性哺乳獣)が集ってくるそうです。岸边には“マナティーに注意”の立札が立っていました。“熊に注意”とは反対に、おとなしい希小動物マナティーを、人間が傷つけるな、という意味です。

ここはまた、スキューバダイビングの発祥の地(池)でもあります。大熱の人が思い思いにボート、水泳、ダイビングを楽しんでいます。我々も昼食をとりながら、泳いだり潜ったりして楽しみました。

8. 巡検地の空からの観察

巡検最後で最大のイベントとして、4日かかって見て

きた150kmの海岸の空からの観察が企画されていました。Crystal River 付近のローカル空港から、4人乗り軽飛行機5機をチャーターし、一機に2人づつ乗って、低空かつ低速で、海岸沿いに Tampa 国際空港まで一気に戻るといっていい巡検です。原始のままの沼沢海岸とバリアー島海岸の空からの景観は変化に富み、実にエキサイティングです。また人工開発された所と原始状態とのコントラストも印象的です。パイロットも親切に、希望に応じて旋回したり、一部戻ったりして観察と撮影に協力してくれます。約1.5時間も一瞬と思える程で最初の巡検地 N. Bunces Key まで達した頃から、猛烈なシャワーに襲われて国際空港まで辿りつけず、近所のローカル空港へ緊急着陸。お陰で帰国の予定便には間に合わないというハプニングはあったものの、旅のはじめの夕焼けと共に、その終りを印象づけるにふさわしいシャワーでした。

こんな素晴らしい巡検を、我々は第29回 IGC で提供できるだろうか、と思いながら帰途につきました。

文 献

- Davis, Jr., R.A. and Hine, A.C. (1989): Quaternary geology and sedimentology of the barrier island and marshy coast, west-central Florida, U.S.A., 38p., Field Trip Guidebook T375, 28th I.G.C.
- 牧野泰彦・増田富士雄(編)(1989): 古東京湾のバリアー島。日本地質学会第96年学術大会 見学旅行案内書, p. 151-199.
- 斎藤文紀(1987): 海水準変動に支配された海成沖積層の形成モデル。月刊地球, vol. 9, p. 533-541.

KAKIMI Toshihiro (1990): Barrier island and marshy coast, Florida, U.S.A.

<受付: 1990年2月13日>

地学と切手



ペルーのエル・ミスチ火山

P. Q.

間に10回ばかりの小爆発が記録されている。

山頂には直径835m、深さ120mの火口があり、その中に新期の噴石丘があり、その直径は450mで、火口の直径は130-140、そこから水蒸気の柱がしばしば見られる。

岩石は角閃石黒雲母含有紫蘇輝石普通輝石安山岩、角閃石安山岩、角閃石紫蘇輝石安山岩、普通輝石紫蘇輝石安山岩、角閃石普通輝石安山岩の溶岩とそれらの火山碎屑物からなっている。

切手は1974年に発行された。アレキパの街の後にみえるエル・ミスチ火山。

ペルー南部の都市アレキパは海拔3,500mの所にあるがその北東に5,840mの富士山型の成層火山エル・ミスチ火山が聳えている。アレキパの北東には円錐形が3つ並んでアンデス山脈を作っているが、エル・ミスチ火山はその中でも最も美しく有名である。エル・ミスチ火山は歴史時代に大規模な噴火活動は記録されていないが、弱い噴気活動が続いており、15世紀からの500年の